

■西風新都（仮称）石内東地区開発事業プロジェクトについて

当開発計画は広島市の「ひろしま西風新都都市づくり推進プラン」の土地利用方針に整合した計画になっており、住宅地のほか商業施設、物流施設などの企業誘致を進める計画となっています。

1. 事業の概要

- ・ 西風新都は広島市の北西部に位置する広域拠点として、平成元年に策定された「ひろしま西風新都建設実施計画」（以下、「建設実施計画」）に基づき、「住み、働き、学び、憩う」という複合機能を備えた新たな都市拠点として整備が行われてきました。
- ・ 当初、本事業は郊外型住宅地として計画していましたが、少子高齢化と人口減少社会、他地区の住宅地開発推進及び住宅需要の先行き不透明な状況などの理由から住宅地のみとしての開発が困難な状況となったもので、商業施設の誘致など複合的な土地利用を模索していたものです。
- ・ そうした中、平成20年2月に広島市の「ひろしま西風新都都市づくり推進プラン」が策定され、その中で当地区は地区拠点に位置づけられ、土地利用方針として「住宅系の土地利用の他、五日市インターチェンジに近接した立地特性を生かし、商業・業務系や流通系の複合的な土地利用を図る。」が示されました。

2. 計画概要

1) 面積

- ・ 事業エリア：約82ha
- ・ 開発エリア：約70ha

2) 事業の実施予定期間

平成23年末～平成27年

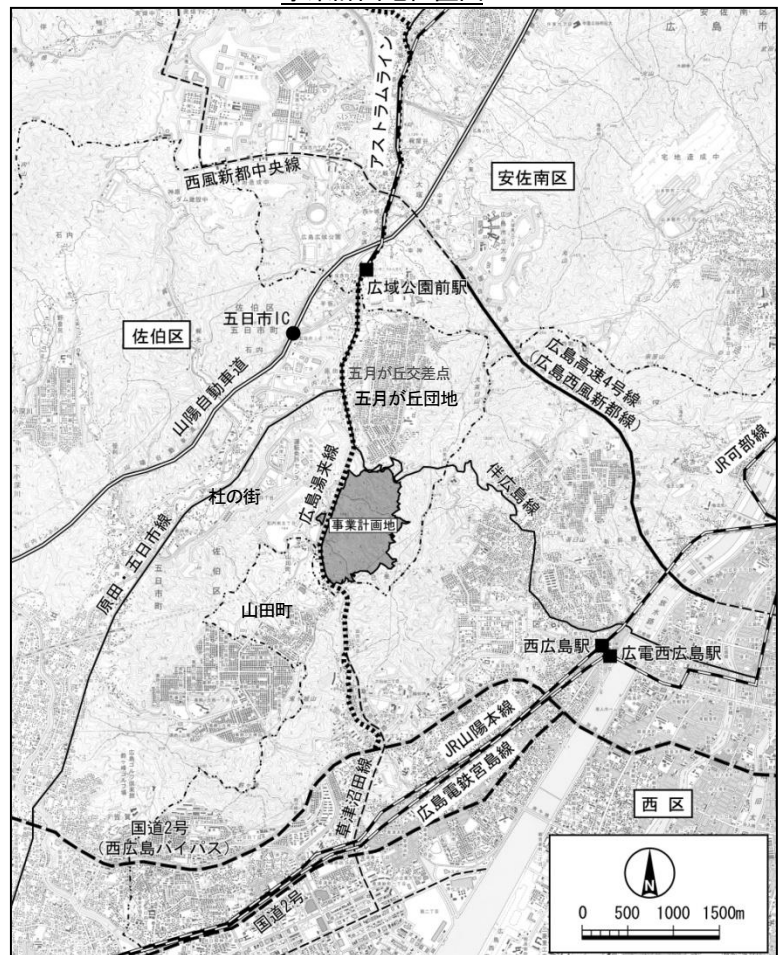
3. 主な事業経緯

- ◇平成21年1月30日 環境アセスメントに基づく実施計画書の公告・縦覧。
- ◇平成21年5月19日 環境アセスメントの実施計画書に対する市長意見書受理。

4. 事業の進捗状況（平成22年8月31日現在）

- ・ 現在、広島市と都市計画提案制度による都市計画決定の協議を進めています。また、環境影響評価の手続きである準備書を作成中です。

事業計画地位置図



以上